青き楓

島高だより
平成 30 年 8 月号
(通巻第 149 号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

石ころが光り輝く時

校 長　渡邊　孝経

この夏、全国にまたしても「島高」の名前が轟いた。玉龍旗高校剣道大会での６年ぶり２度目の男子団体優勝。春の魁星旗に次いで全国４大大会の２つを制覇した。

また、東海４県で開催された「２０１８ 彩る感動 東海総体」に、本校から剣道部男女、レスリング部男女、陸上部個人１名、弓道部個人２名が出場した。目標に届かなかった部や選手は悔しい思いをしただろうが、誰もがインターハイに出場できるわけではない。日々の厳しい練習の結果として、インターハイという最高のステージで戦えたこと自体が素晴らしいことであり、それぞれの大きな財産になると信じている。

３年生の学習合宿の激励挨拶の折、玉龍旗全国制覇に触れ、「そこらに落ちている石ころが、切磋琢磨しながら磨き上げられ、全国優勝を成し遂げた」という話をした。かれらは高校入学時には剣道エリートではなく、全国の強豪校と比べると、ただの「石ころ」だったともいえる。校内で見る普通の高校生が、最高のモチベーションと集中力で毎日毎日稽古を重ね、技術力を高め、さらに精神力と自己管理力を身につけて戦った結果が、全国優勝に繋がったのである。つまり彼らは「石ころ」ではなく、ダイヤモンドの「原石」だったのである。松下幸之助氏が言った言葉に「人間は磨けば光るダイヤモンドの原石のようなもの」というものがあるが、まさにこの言葉の通りであった。要は、磨き方なのである。誰もが、「為せば成る。」「やれば出来る。」のである。

先日、「平成の三四郎」と呼ばれた柔道家で、バルセロナオリンピックで金メダルを取った環太平洋大学教授、古賀稔彦氏の講演を聞く機会があった。講演テーマは「夢の実現～挑戦することの大切さ」であった。

「勝つか負けるかは意志の差、能力の差ではない。」
「頭で出した答えと挑戦した後の答えは違う。」
「挑戦することで努力の大切さを知る。」
「誰かのため。と思った瞬間から力が出る。自分の力だけでは無理。」（恩返しの力）
「自分の前のゴミをつかめない者は、自分の夢はつかめない。」

一つひとつが、まさしくトップアスリートによる珠玉の言葉であったが、前述した「為せば成る。」は、氏の言う「勝つか負けるかは意志の差、能力の差ではない」と同じであろう。

生徒諸君、特に３年生は、決して諦めることなく目標を定めて毎日毎日最高のモチベーションと集中力で受験勉強に向き合って欲しい。

「決して諦めるな。執念だ。」
「ほら、そこのとなりに座っている〇〇君が日本一だぞ。負けていられないだろ。」

全国大会結果報告

第 91 回玉竜旗剣道大会

男子団体　優勝（６年振り２回目）
優秀選手　黒川　雄大、前田　聖直

女子団体　ベスト８
優秀選手　松田美結女

■剣 道 部
全国高等学校総合体育大会
男子団体　ベスト８
男子個人　ベスト８　黒川　雄大
優秀選手　黒川　雄大

■レスリング部
全国高等学校総合体育大会
女子個人 62kg 級　ベスト８　吉武まひろ

主な部活動実績等

陸上部
第 73 回国民体育大会　長崎県予選大会
男子少年Ａ　100m　第２位　菅野　陽太
女子少年Ｂ　走幅跳　第３位　林田　真美

ソフトテニス部男子
サマーズカップ
１位トーナメント　準優勝

テニス部男子
平成 30 年度長崎県高等学校中地区新人体育大会
第３位　長田・島田組

テニス部女子
第 31 回長崎県高等学校テニス選手権大会
１年女子シングルス　優勝　橋田　彩希

水 泳
第平成 30 年度長崎県高等学校新人体育大会
女子 200m バタフライ　第１位　中川　咲希
女子 100m バタフライ　第３位　中川　咲希

剣道部
平成 30 年度国民体育大会
第 38 回九州ブロック大会　第３位　少年女子

弓道部
第 60 回全九州小浜観光弓道大会
団体　優勝　島原高校Ｂ（平･大津･早田）
個人　３位　平　遼太郎

合唱部
第 73 回九州合唱コンクール長崎県予選
銀賞
第 56 回長崎県高等学校音楽コンクール
銀賞　片山　晴香　柴田　龍平
銅賞　荒木　耀平　髙木　空也　森本　文哉
大場　梓恵　中尾　瑞穂　入江　美夢
長谷川拓弥

理数科
中国四国九州地区理数科高等学校課題研究発表大会
優良賞「光合成細菌が地球を救う」

弁 論
「社会を明るくする運動」
優秀賞（島原商工会議所会頭賞）小川　真由

９月の主な行事予定

１日（土）青楓祭〔体育祭〕会場設営
２日（日）青楓祭〔体育祭〕
３日（月）振替休日
４日（火）早朝補習再開
６日（木）振替休日（9/8 分）
８日（土）青楓祭〔文化祭〕１日目
９日（日）青楓祭〔文化祭〕２日目
10 日（月）振替休日（9/9 分）
13 日（木）地学講座（１年理数科）
14 日（金）妊婦体験（１年３組、１年６組）
論理コミュニケーション研修会
15 日（土）進研マーク模試（３年）(～9/16)
進学ゼミナール（1･2 年希望者）
18 日（火）読書感想文コンクール
19 日（水）ＤＶ予防教育
20 日（木）定期考査時間割発表（全学年）
妊婦体験（１年１組、１年２組）
部活動休止(～10/1)
21 日（金）学級役員任命式・国体壮行会
22 日（土）土曜講座(全学年)
25 日（火）早朝･放課後補習休止(～10/3)
妊婦体験（１年４組、１年５組）
27 日（木）学年末考査（３年）
中間考査（１・２年）(～10/2)

海外研修旅行（オーストラリア）報告

２学年英語科　池田祐三子

本校で２度目となるオーストラリア海外研修旅行が、７月３０日（月）～８月７日（木）の期間（８泊９日）で行われ、２年生５７名が参加しました。現地での研修初日にシドニー工科大学キャンパスツアーに参加し、２日目からはホームスティをしながら Oran Park Anglican College と Montgrove College の２校に分かれ、午前中は語学研修、午後は現地校の生徒たちと交流しました。最初は話される英語のスピードの速さにとまどっていましたが、最終日のシドニー研修では“Thank you!”という言葉が飛び交い、自分達の会話も自然と「英語になってた！」と笑いあっている生徒達でした。

Sydney Opera House にて

Oran Park Anglican College にて

Montgrove College にて

■生徒の感想より（抜粋）

○オーストラリアに着いて１日目、聞き取ることが精一杯で、自分の考えや気持ちを伝えることまでできませんでした。６日目、英語の環境にも慣れ大分聞き取れるようになり、冗談まで言い合えるようになりました。一緒に笑えて楽しかったです。これからもっと英語を勉強したいと思いました。

○２日目に見学した UTS（シドニー工科大学）では、近い将来留学をしたいと考えている私にとって、むしろ高校を卒業して、そのまま海外の大学に行けばいいのかと新しい選択肢さえ見えて、また一つ視野が広がりました。

○ホストファミリーと話をして思ったのは「日本食ブーム」です。オーストラリアでも日本食はあたりまえのようにありました。しかしどこか少し違うのです。私は軽くショックを受け、そして将来は「日本」を確実に伝える仕事がしたいと強く思いました。

○授業中先生が質問した時に、間違いを恐れずほとんどの生徒が手を挙げていたり、ランチの時間に、言語の違う私達日本人にも積極的に話しかけてくれて仲間に入れてくれる。日本人とオーストラリア人の性格、積極性の違いを感じました。

○私が嬉しかったことは、ホストファミリーが日本をとても好きだったことです。子供達二人は、去年のクリスマスプレゼントに「けん玉」が欲しいと書いていたそうですが、オーストラリアには売っていなくてあきらめていたそうです。奇跡的に学校での文化交流用に持ってきていた「けん玉」をプレゼントしたら本当に喜んでくれて、滞在中は肌身離さずずっと遊んでくれていて本当に嬉しかったです。

○オーストラリアでは色々な物を見て、たくさんの人と出会い、自分の視野が広がりました。こんなに貴重な経験をさせてもらって自分は幸せだと思います。高額なお金を出して海外研修に参加させてくれた両親、研修に行く事を受け入れてくれた部活の仲間、サポートしてくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。

３年生 夏季学習合宿

３学年主任　本多　敏高

今年で３７回目となる学習合宿を７月２８日(土)から８月３日(金)までの６泊７日で実施しました。３年生２０９名が参加し、１日１１時間の一斉自学という、今まで経験したことがないような長時間の学習に取り組みました。

最初は長時間、机に向かうことが大変な様子でしたが、ひたむきな仲間の姿に刺激を受けながら、日を追うごとに集中力が高まってきました。じっくりと問題と向き合うことで生じた疑問を質問に行くことで解消し、「わかる」「できる」を実感することで、学ぶ楽しさを実感できたようです。

今回の学習合宿の最大収穫は、体調不良などで離脱する生徒がおらず、最後まで一人も欠けることなく終えることができたことです。本当に素晴らしい学年だと思いました。全員で学習合宿を乗り越えられたことを自信にかえ、今後のさらなる成長につなげ、７１回生全員が志望校「合格」を執念で勝ち取りましょう。

■生徒の感想より

○「受験は団体戦」という言葉の意味がやっと分かりました。

○寝る前に参考書や単語帳を開いて暗記している人がいて、少しの時間も無駄にせず努力している姿に、私もこうなりたいと感じました。

○たくさんの先生方に質問ができました。これからは職員室に質問に行こうと思います。

○教室の雰囲気を変えていかなければならないと思いました。休み時間や昼休みに学習している人はほとんどいない状態なので、合宿に参加した人が中心になって雰囲気をつくっていきたいです。

○参加させてくれた両親、わからないところを丁寧に教えてくださった先生方、お世話くださったホテルの方々、本当に感謝です。

青楓祭2018

◆体育祭 …**９月２日（日）** 9:00～　開会（本校グラウンド）

本校グラウンドにて開催（小雨決行、雨天の場合は３日以降に順延）

※自家用車での校内乗り入れはご遠慮ください。駐車場は隣の島原第一小学校グラウンドをご利用ください。

※島原文化会館、武家屋敷駐車場への駐車は不可

◆文化祭 …**９月８日（土）** 13:00～16:00　島原高校

９月９日（日） ９:00～16:10　午前：島原高校　午後：島原文化会館

※10:00～10:45 中学生および保護者を対象とした学校説明会を実施

※駐車場は島原高校プール跡広場をご利用ください。島原文化会館の駐車場は９日のみご利用いただけます。

たくさんのみなさんのご来場をお待ちしています。